要請番号（JL13617A06）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バヌアツ	G182 小学校教育		個別	交替 3代目	2年	・2017/4 ・2018/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

タウトゥ小学校

3）任地（ マランパ州マレクラ島タウトゥ村 ） JICA事務所の所在地（ ポートビラ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機+ﾊﾞｽ で 約 1.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

マラクラ島の中心となるラカトロ町近郊の英語系中規模公立小学校で児童数は133名、年間予算約100万円。教員数は校長を含め6名、1-6年生までで各学年1クラスである。授業は通常、午前中に語学(英語)と算数を90分ずつ行い、午後にその他の科目が行われる。2代目となる前任者は算数の授業を中心に担当している。配属先での外国人ボランティアはJVのほか、米国ピースコーが英語の指導を行っている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

バヌアツでは2014年まで全ての授業が英語か仏語で行われていたため、語学能力に起因する低学年からの授業のつまずきが問題となっていた。また、教員に対する研修の機会も少なく、算数の各単元を理解し、自信をもって指導できる教員は少ない。そのため、小学校教員の算数の指導力向上を目的としたボランティア派遣を2003年から実施し、教員の質の向上を目指した活動を展開している。2014年にはカリキュラムが改訂され1-2年生の授業は現地語となったことから、低学年の基礎力は改善がみられはじめているが、高学年では低学年でのつまずきの影響が残っている。同校へは2012年から2代のJVが派遣され、同僚教員との協働授業の実施に加えて、教員対象の研修会等を実施してきたが、児童の学力の向上及び、教員の算数に関する知識を向上、定着させるために継続した支援が求められ本要請となった

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.同僚教員と共に算数の授業を担当し、児童の学力の向上を目指す。
2.同僚教員に対して、児童が理解しやすい授業方法、指導方法を紹介、助言する。
3.教員向け校内研修会を企画・実施し、教員の算数知識の向上、指導力の向上を図る。
4.他の小学校教育隊員や州教育事務所と協力して、域内の学校への巡回指導、教員向け研修会の実施、算数教師会の活動再開の支援を行う。
5.体育、音楽、図工などの授業や指導法の教授ができればなお良い。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教科書、算数キット、オフィススペース、コピー機、プリンターなど

4）配属先同僚及び活動対象者

校長:40歳代男性
教員5名:20-40歳代男女
州事務所関係者数名

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（男性）　備考：水道・浴室が戸外の為

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：教員への指導を行う為

[参考情報]：

・低学年児童への指導経験

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（18～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

任地は首都のある島とは別の島の農村のため、途上国農村部で生活できる適応力が必要。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.